

質問事項に対する回答書①

(件名) 北陸自動車道 山王トンネル換気設備更新工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	5月18日	トンネル換気設備標準仕様書 施仕第19302号		第2章 ジェットファン設備 4. 構造および機能 4-1 ケーシング	3) ケーシングの内筒壁、外筒壁には吸音材を充填し、吸音材が運転時にも飛散しないように、ステンレス製多孔鋼板(SUS304 t=1.5mm 以上)で保護する構造とする。 との記載がありますが、騒音の仕様値を満足すれば、JFの内筒は多孔鋼板および吸音材は無い構造としてもよろしいでしょうか。	トンネル換気設備標準仕様書に記載のとおりです。
2	5月18日	設計図	図面番号 城A-03		JFZ1000の手元開閉器箱は流用で、MCCBの容量は100AFとなっていますが、容量が不足しているため225AFとしてもよろしいでしょうか。その場合設計変更対象となりますでしょうか。	発注図書のとおりです。
3	5月18日				今回の工事で山王トンネル及び筒石トンネルは、ジェットファンの設置台数が増加する為、既設の排煙制御盤の改造が必要と思われますが、本発注には含まれておりません。契約後に設計変更対象として追加されるのでしょうか。盤改造は別途発注になるのでしょうか。	設計図図面番号山A-01、筒A-01に記載のとおり、既設排煙専用換気制御盤の改造は別途工事です。
4	5月18日	特記仕様書	10	1-13-4 地下埋設物の確認等	地下埋設物の詳細位置については監督員から指示が無い限り、試掘で確認するものとする。 との記載がありますが、今回試掘を要する作業対象箇所はどこが該当しますでしょうか。	試掘は想定していません。
5	5月18日	特記仕様書	15	1-16-5 石綿に関する対応	大気汚染防止法 第 18 条の 5 に基づく事前調査を行うものとする。 との記載がありますが、今回調査を要する作業対象箇所はどこが該当しますでしょうか。	電気室で電動工具を用いてアンカー施工等をする際、石綿が含まれている可能性がありますので事前調査を行う必要があります。
6	5月18日	設計図	図面番号 城A-01		ジェットファン動力線について、ジェットファン設置位置が既設より約60m電気室から離れた位置に変更となりますが、JF-2はCV200sq-3CからCV150sq-3Cと細くなっています。 ケーブル容量計算に基づき変更されたものと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
7	5月18日	設計図	図面番号 城A-01		手元開閉器箱 坑口より160.675m との記載がありますが、図面番号城A-03 では坑口より100mと記載があります。どちらが正でしょうか。	設計図図面番号城A-03を正とします。
8	5月18日	設計図	図面番号 城A-01		配線ルートには空き管路は有りますでしょうか。 既設ジェットファン動力ケーブルを撤去しないと空きは無い状況でしょうか。	配線ルートに空き管路はあります。

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
9	5月18日	設計図	図面番号 城A-04		配線ルート3は橋りょうの外側部のラック上の鋼管内に配線されているものと考えてよろしいでしょうか。 鋼管は再使用できるものと考えてよろしいでしょうか。 配線の更新が困難な場合は既設ケーブルの健全性を確認した上で再利用するものとしてもよろしいでしょうか。	配線ルート3は橋りょうの外側部のラック上に配線されています。 ラックは再使用とします。 配線は発注図書のとおり更新とします。
10	5月18日	設計図	図面番号 山A-01		配線ルートには空き管路は有りますでしょうか。 既設ジェットファン動力ケーブルを撤去しないと空きは無い状況でしょうか。	配線ルートに空き管路はあります。
11	5月18日	設計図	図面番号 山A-05		配線ルート3は橋りょうの外側部のラック上の鋼管内に配線されているものと考えてよろしいでしょうか。 鋼管は再使用できるものと考えてよろしいでしょうか。 配線の更新が困難な場合は既設ケーブルの健全性を確認した上で再利用するものとしてもよろしいでしょうか。	配線ルート3は橋りょうの外側部の鋼管内に配線されています。 鋼管は再使用とします。 配線は発注図書のとおり更新とします。
12	5月18日	設計図	図面番号 筒A-01		配線ルートには空き管路は有りますでしょうか。 既設ジェットファン動力ケーブルを撤去しないと空きは無い状況でしょうか。	配線ルートに空き管路はあります。
13	5月18日	設計図	図面番号 筒A-02、03		ターンバックル寸法表A-Cにて、JF-1は722mm、JF-3は772mmとなっておりますがどちらが正でしょうか。	設計図図面番号筒A-02、筒A-03は参考図です。 詳細の寸法は、現場状況等により決定するものとします。